

科目名	MFT実習後指導							年度	2026
英語科目名	Guidance after MFT training							学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制 2年次	必/選	選※	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	伊藤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		健康運動指導士		

【科目の目的】

メディカルフィットネストレーナーとしてのMFT実習インターン終了後に、実習報告及び問題点等について確認します。

【科目の概要】

メディカルフィットネストレーナーとしての現場実習終了後に、実習報告及び問題点等について指導します。

【到達目標】

実習を振り返り、施設や業務内容について理解を深めます。自らの実習課題・目標を振り返り、今後の課題を明確にします。

【授業の注意点】

授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業時数の4分の3以上出席をし、レポート・課題を提出すること。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 もう少し
到達目標 A	十分に理解でき覚えた		理解でき覚えた		概ね理解できた
到達目標 B	十分に理解でき覚えた		理解でき覚えた		概ね理解できた
到達目標 C	十分に深まった		関心・興味が深まった		関心・関心が出た
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

適時レジュメ・資料を配布します。
参考書：メディカルフィットネスQ&A

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

レポート・課題

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		MFT実習後指導			年度	2026
英語表記		Guidance after MFT training			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	実習振り返り	個人で実習を振り返る	1 実施前の目標や自己課題への到達具合を振り返る	個人課題を見つける	3	
2						
3	報告会	グループで実習を振り返る	1 グループで共有する	施設や業務内容について理解を深める	3	
4						
5						
6	症例検討会	症例を検討する	1 グループで討論する	施設や症例について理解を深める	3	
7						
8	実習の総括と自己評価	総括	1 自らの実習課題・目標を振り返る	今後の課題を明確にする	3	
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等